

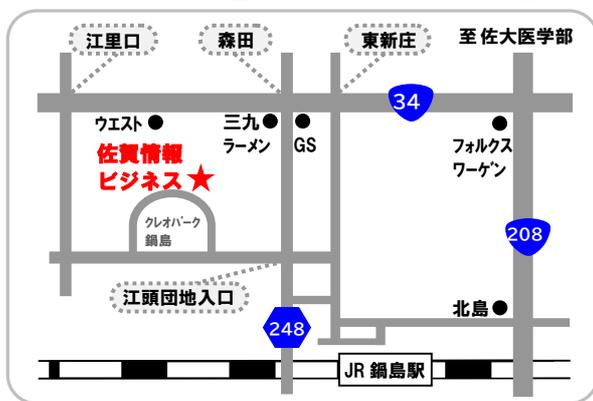
障害のある方のための

# 職業訓練 受講者募集

## 《ビジネススキル養成科》

佐賀県では、“就職に向けてがんばりたい”というあなたのスキルアップをサポートします。この訓練は、企業などにおけるビジネススキルの習得を目指すものです。

- 1 訓練科目 障害者向けビジネススキル養成科  
(訓練委託先：有限会社 佐賀情報ビジネス)
- 2 定員 15名
- 3 対象者 障害者手帳をお持ちで、公共職業安定所（ハローワーク）において求職活動中の方で、本訓練に対する公共職業安定所長の受講指示（受講推薦・支援指示を含む）を受けた方。  
※障害者手帳をお持ちでない方で受講を希望される場合はご相談ください。
- 4 訓練期間 令和6年7月2日（火）～令和6年9月30日（月）  
(訓練時間 9：30～15：30)
- 5 訓練場所 有限会社佐賀情報ビジネス 教室  
(佐賀市鍋島町大字森田903番地)



- 佐賀市営バス 58番（中折・クレオパーク鍋島線）  
クレオパーク鍋島北から約40m
- JR 鍋島駅から約1.3km
- 隣接地に有料駐車場（2,000円/月）があります。

- 6 受講料 無料（別途、テキスト代として9,500円程度必要です。）
- 7 申込方法 願書を令和6年5月31日(金)までに最寄りのハローワークに提出してください。願書は最寄りのハローワークに備えています。
- 8 受講者選考 面接により選考します。
- 9 面接選考 実施日：令和6年6月中旬頃（予定）  
※会場・時間等詳細は、別途申込者あて郵送します。
- 10 問い合わせ先 最寄りのハローワークまたは佐賀県 就労支援室  
(電話 0952-25-7389 / 担当：下村・古藤)

## 令和6年度 障害者向けビジネススキル養成科コース訓練カリキュラム

科目		訓練の内容	時間
入校式等		入校式、修了式、オリエンテーションなど	5
学科	コンピュータ基礎	コンピュータの5大装置、デジタルの仕組み(2進数の計算)、保存用のメディアの仕組み、パソコンのスペックの見方、情報の単位、論理演算の基本(AND・OR・NOT)など	8
	コミュニケーション技術	コミュニケーション理論、グループワーク、リスニング力など	8
	資格試験対策	コンピュータサービス技能評価試験3級(ワープロ部門、表計算部門)など各種検定試験対策と傾向	28
	ビジネスマナー	言葉遣い(敬語)、名刺の受け渡しなど	14
	インターネット基礎知識	インターネット基礎知識、ウィルス対策、セキュリティ、情報倫理	6
	就職支援	キャリアコンサルティング、添え状・履歴書・職務経歴書の書き方、面接について、ジョブカード作成など	30
	学科小計		
実技	Windowsの基礎実習	マウス操作の基本、キーボード操作の基本、ウィンドウの移動・サイズ調整・複数表示、フォルダー操作(作成・移動・名前の変更・削除)など	10
	文書処理(Word)	文章の入力、ページレイアウト、文字の編集、図の挿入、ワードアート、図形の挿入と編集、段組み、表作成・編集、ページ罫線、ハガキ作成、差し込み印刷など	82
	表計算処理(Excel)	計算式の基本(四則演算の入力)、オートフィル、関数(SUM・AVERAGE・COUNT・COUNTA・MAX・MIN・ROUND・NOW・TODAY・RANK・IFなど)の活用、セルの書式設定、セル番地の絶対参照、グラフの作成(縦棒・横棒・折れ線・円など)、データの並べ替え(昇順・降順)など	81
	インターネット実習	インターネットの仕組み、回線の種類、MicrosoftEdgeの使い方、検索方法(URL・カテゴリー・キーワード)、お気に入り、履歴、画像の保存	8
	プレゼンテーション技法	ブレースホルダーの操作、レイアウト、箇条書き、スライドショー、表・図・グラフ・スマートアートの挿入と編集、アニメーションの設定など	23
	ハローワーク通所訓練	ハローワーク現地での求人検索アドバイスや窓口での相談	3
	企業実習(2回)	企業における実務実習と企業の方からの企業が求める人材のアドバイス	6
就職支援	面接の受け方(ロールプレイング)、インターネットによる求人検索、電話対応ロールプレイングなど	6	
実技小計			219
訓練時間総合計 318時間(学科94時間、実技219時間、その他5時間)			

※合格を目指す資格(別途、受験費用が必要です)

- ・CS技能評価試験ワープロ部門3級
- ・CS技能評価試験表計算部門3級